

保育闘争委員会ニュース 公的保育を守り拡充させよう

2020年
3月13日
第167号

発行 = 東京自治労連保育闘争委員会 Tel.03-5940-7951 Fax.03-5940-7957
honbu@tokyo-jichiroren.org

第18回 保育部会総会を開催!!

東京自治労連保育部会第18回総会は、1月19日(日)にラパスホールで、9区・1市・公務公共一般、本部含め80人の参加で開催しました。斎藤部会長の開会挨拶の後、荻原中央執行委員長からは、7月の都知事選挙にふれ、「保育のこれからをどう考えるか見極めることが重要。地域や保護者と共闘をすすめ、働き続けられる環境を。東京の運動は、全国から注目・期待されている。自信をもって!」と激励の挨拶が寄せられました。

総会のなかでは、高橋副部会長による「春闘期の保育をめぐる情勢」の学習を行い、2019年経過報告、2020年運動方針・春闘期行動計画(案)、労働安全衛生活動方針案が提案されました。各単組からは、活発な討論があり、これらの報告と、今期の役員提案を含め、すべてが拍手で承認されました。最後に総会宣言を採択して閉会しました。



2020年度役員

部会長	齋藤茂則	(世田谷)
副部会長	高橋光幸	(墨田)
	曲山由美	(足立)
	塚田純	(目黒)
事務局長	帖佐真澄	(板橋)
事務局次長	玉田高德	(江東)
	野原啓太	(文京)
	三井文代	(公共一般)

中川副部会長(足立)
お疲れ様でした!

今総会を持ちまして、長年常任幹事を担い、保育運動、労働安全衛生活動推進委員会などを牽引してきた、中川副部会長が退任されました。

今後も保育を守る取り組みは続けます。

ありがとうございました。

☆☆☆★☆☆★☆☆☆☆

<総会まとめ>

労働組合は労働条件を良くするのが、大きな役目です。一人ひとりの力を合わせ、みんなで労働条件を良くするために、労働組合があることを組合員に知らせていくことが重要です。特に組合が今まで勝ち取ってきたもの、守ってきたものを伝え、組織強化、次世代育成につなげていきましょう。

また、保育運動では、今後、広範な地域住民や地域の団体と共闘して、公的保育を守り拡充することが重要になってきます。保育士が余裕を持ち、楽しく保育ができなければ、子どもや保護者の願いに応えることはできません。共に運動を前進させ、頑張りましょう。

総会を終えて

部会長 齋藤 茂則



1月の部会総会で東京自治労連保育部会の活動も17年目となりました。この間、国や東京都、さらに多くの自治体で公立保育園への攻撃が続いていますが、そのような状況の中で私たちは団結と行動、そして学習を力にして東京の公立保育園を守る先頭に立って活動してきました。

今、各地の保育園では新型コロナウイルス対応に追われながらの保育が行われています。安倍首相は「私の責任で」を連発しながら、これまでも「桜を見る会」を始めとして、多くの問題を起こしているにもかかわらず、いずれも全く責任をとることなく政権運営を続けています。

今回も、突然の学校の全国一斉休業の要請や時期を失した入国制限など、専門家の多くが疑問視するような対応を続けています。学校休業の一方で保育園や学童保育は「働く保護者のために」として、事業継続への応援施策や子どもの安全確保への対応がほとんどなされないまま運営を続けることを求めています。

このことは、保育を労働政策としてとらえ、子どもの発達保障をないがしろにする長年の保守政権の姿勢は、今回の問題でも表れています。

東京自治労連保育部会は、これまで東京の保育の課題を改善するために、保育団体や民間保育労働組合の仲間と共に「公的保

育・福祉を守る東京実行委員会」での運動に積極的に取り組んできました。

また自治労連以外の自治体の仲間と共に運営する「自治体に働く保育労働者の運動実行委員会」の中核を担い活動を続けています。

保育部会では、次世代組合役員の育成を目的として「保育を楽しもう@Tokyo」の活動を続けています。労働組合の活動は、しんどいこともあるけれど、保育や社会をより深く知る機会にもなります。ぜひ組合員の皆さんが、組合活動への参加を「いま一步」進めていただければと願っています。

4月からは「幼児教育・保育の無償化」が本格実施されます。無償化の費用が公立施設だけは全額自治体負担となることから、今後公立保育園の廃園・民営化に拍車がかかることが懸念されます。

このような状況の中で、私たちは国や東京都の動きを知り、各地の自治体の保育労働者の運動を交流し学び合いながら、それを活かしていく、このような活動が一層必要となっています。

東京自治労連保育部会は、東京の保育を守り発展させるために、今後も組合員の皆さんと共に奮闘していきます。

これからも、どうぞよろしく願いいたします。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

第29回 自治体に働く保育労働者の東京集会

日時 5月24日(日) 会場 板橋・グリーンホール/板橋区立文化会館

☆ 全体会

記念講演「東京の現在・過去・未来」～都政が変わると何ができるか～

講師：氏家 祥夫氏(元都庁職委員長)

☆ 5分科会・1講座(予定)

☆ 会費 1,500円